

平成28年度 事業別予算概要

事業名	11100	農業集落排水施設建設事業費	内線	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	款				1	農業集落排水事業費	分野		5	基盤・安全	実施計画事業		農業集落排水施設建設事業(特別会計)		
担当課	水道部下水道課			2971	項	1	農業集落排水施設費	H28実施計画額	基本施策	5	上下水道	30,000 千円			
				目	1	農業集落排水施設建設費	施策		5	下水道施設の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能低下した処理施設の機器の更新・長寿命化を実施し、快適な生活環境の整備を実施	概要	事業の実施手法(手段)	・施設・設備の機能診断結果に基づく更新・長寿命化を実施
	対象者数	9,934 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
成果面	成果指標	河川改修等に伴う管路整備	件	目標値			2	1
				実績(見込)			2	
				達成率(%)			100	
	成果指標	長寿命化を実施する処理場数	施設	目標値			1	6
				実績(見込)			1	
				達成率(%)			100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況			
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	計画的に長寿命化工事等を実施する
		縮小	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	0	0	31,113	23,850
受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	0	3,132	2,401	
受益者	処理区域内の市民	(B)	10,027	9,934	9,934	9,934

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水処理区域における管きよの整備 ・農業集落排水処理施設の老朽化した設備、機器の更新及び長寿命化	要求のポイント	・県の河川改修にあわせた排水路の布設替等 ・農業集落排水施設(機械・電気設備)長寿命化	事業実施の課題	・効率的かつコストを抑えた実施計画の策定
------	--	---------	--	---------	----------------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		31,113	23,850	△ 7,263	31,009	31,009	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	2,000	2,600	600	3,000	3,000		
	地方債		20,100	20,100	16,000	16,000		
	その他	29,113	1,150	△ 27,963	12,009	12,009		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21100	一般管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	課			2	総務費	分野		5	基盤・安全	実施計画事業		農業集落排水施設管理事業(特別会計)		
担当課	水道部下水道課		内線	項	1	総務管理費	H28実施計画額	基本施策	5	上下水道	18,000 千円			
	2264			目	1	一般管理費		施策	4	水洗化の普及				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・農業集落排水事業の受益者に対し、受益者分担金及び農業集落排水使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した農業集落排水事業の運営を行う ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進してできるだけ多くの市民に農業集落排水施設を使用してもらう	概要	事業の実施手法(手段)	・受益者分担金及び使用料の賦課及び徴収を適正に行う ・下水道接続率の向上のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と利用を促進する
	対象者数	9,934 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		<ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水事業受益者分担金及び農業集落排水使用料の適正な賦課、徴収 ・上下水道課が連携を図り、水道料金、農業集落排水使用料の滞納整理を実施 ・水洗化啓発文書の送付、個別訪問等による水洗化普及の実施 ・未接続世帯へのアンケート調査を実施 						
成果面	成果指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
		農業集落排水受益者分担金現年度収納率	%	目標値 実績(見込)	100 72	100 100	100 100	100 100
	算出根拠等	収納額/調定額	達成率(%)	72	100	100	100	
	成果指標	農業集落排水使用料現年度収納率	%	目標値 実績(見込)	100 100	100 100	100 100	100 100
		算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	100	100	100
	成果指標	農業集落排水施設等接続率	%	目標値 実績(見込)	100 89	100 90	100 90	100 90
		算出根拠等	農集施設に接続した世帯数/農集施設が使える世帯数	達成率(%)	89	90	90	90
	補足	算出根拠等		目標値 実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常的な未納者に対し、電話連絡、給水停止などを行うとともに期限内に納付するように指導する必要がある ・委託の内容等を見直し、さらに縮減できるよう努める必要がある ・接続率を向上させるため、未接続の要因分析を行うとともに、接続率の低い地域に対して普及活動を行う必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に滞納整理を実施するとともに、使用料に関しては、上水道課と連携を図り、給水停止を実施しながら徴収強化を図っていく ・委託業務については、業務の効率化、費用の縮減ができるよう対応する ・接続率の低い地域に対する普及強化を行う 	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	課題について分析等を行うとともに、継続して事業を実施する
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> ・収納率向上に努める必要がある。 ・整備済地域の水洗化率向上を図る必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	11,645	12,231	20,364	13,297
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,161	1,231	2,050	1,339
	受益者 処理区域内の市民	(B)	10,027	9,934	9,934	9,934

5 予算編成(Action2)

事業内容	・分担金及び使用料の賦課・徴収や水洗化普及に係る事務	要求のポイント	・事業の運営に係る一般経費及び使用料等の賦課・徴収や水洗化普及に係る経費を計上	事業実施の課題	・未水洗化世帯への普及啓発と滞納等への対応による収入の確保
------	----------------------------	---------	---	---------	-------------------------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	20,364	13,297	△ 7,067	16,756	16,756	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	20,364	13,297	△ 7,067	16,756	16,756		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	22100	農業集落排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	課			2	総務費	分野		5	基盤・安全	実施計画事業		農業集落排水施設管理事業(特別会計)		
担当課	水道部下水道課		内線	2	農業集落排水施設管理費	基本施策	5	上下水道	H28実施計画額		198,000	千円		
			2267	目	1	農業集落排水施設管理費	施策	5	下水施設の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> 施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている 適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る 農業集落排水処理施設(管路施設)の適正な維持管理を行い、施設の健全化、延命化に資する 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃の実施、突発修繕に対応し継続して汚水の処理を行う 専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する 汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する 管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
	対象者数	9,315 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		<ul style="list-style-type: none"> 各施設において、処理水は排水基準内であった 委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った 						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	マンホールポンプの清掃・保守点検	回	目標値	12	12	12	12
		実績(見込)	12	12	12	12		
	成果指標	算出根拠等	1回/月	達成率(%)	100	100	100	100
		放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	26	26	26	26
	成果指標	実績(見込)	26	26	26	26		
		算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	100	100	100
	成果指標	機具故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
		実績(見込)	0	0	0	0		
	成果指標	算出根拠等	事故報告件数	達成率(%)				
活動指標		マンホールポンプ故障等による汚水の流出	件	目標値	0	0	0	0
活動指標	実績(見込)	0	0	0	0			
	算出根拠等	汚水の流出件数	達成率(%)					
活動指標	目標値							
	実績(見込)							
活動指標	算出根拠等	達成率(%)						
	目標値							
活動指標	実績(見込)							
	算出根拠等	達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である 計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある マンホールポンプ等の修繕は、機種により特定のメーカーでしか修繕ができない場合がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	コスト縮減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	コスト縮減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	188,736	219,251	195,705	214,673
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	20,074	23,537	21,010	23,046
	受益者	処理区域内の市民	(B)	9,402	9,315	9,315

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 農業集落排水処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理 農業集落排水処理区域の処理施設26カ所の維持管理 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上 国県道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び高調整費 飛騨市への管理運営事務委託料 	事業実施の課題	施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---	---------	---	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	195,705	214,673	18,968	195,305	195,305	積算内容を精査	財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	195,705	214,673	18,968	195,305	195,305		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	22200	簡易排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	課			2	総務費	分野		5	基盤・安全					
担当課	水道部下水道課	内線	2971	項	2	農業集落排水施設管理費	基本施策	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	H28実施計画額	3,800 千円	
				目	2	簡易排水施設管理費		施策	5					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	簡易排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> 施設(処理場)の適切な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている 適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う 専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する 汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	165 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		<ul style="list-style-type: none"> 各施設において、処理水は排水基準内であった 委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切汚水の処理を行った 						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	処理場数(施設)	施設	目標値	4	4	4	4
		算出根拠等		実績(見込)	4	4	4	4
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	4	4	4	4
		算出根拠等	水質検査の結果	実績(見込)	4	4	4	4
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
		算出根拠等	事故報告件数	実績(見込)	0	0	0	0
	補足			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足		通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である 計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している 委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している 	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	処理施設の適切な管理運営を継続して行っていく
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,523	3,649	3,758	4,085
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	21,482	22,115	22,776	24,758
	受益者	処理区域内の市民	(B)	164	165	165	165

5 予算編成(Action2)

事業内容	簡易排水処理区域の処理施設4カ所の維持管理	要求のポイント	施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上	事業実施の課題	施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	-----------------------	---------	---------------------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	3,758	4,085	327	3,758	3,758	積算内容を精査	財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	3,758	4,085	327	3,758	3,758		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	22300	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	小規模集排水施設管理費		款	2	総務費		分野	5	基盤・安全		実施計画事業		
担当課	水道部下水道課	内線	項	2	農業集落排水施設管理費	基本施策	5	上下水道	H28実施計画額	8,700	千円		
		2971	目	3	小規模集排水施設管理費	施策	5	下水道施設の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	小規模集排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	286 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切汚水の処理を行った							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	処理場数(施設)	施設	目標値	9	9	9	9
		実績(見込)	9	9	9	9		
	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100	100	100
		算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	100	100	100
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	9	9	9	9
		実績(見込)	9	9	9	9		
	算出根拠等	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
		実績(見込)	0	0	0	0		
	算出根拠等	事故報告件数	達成率(%)	100	100	100	100	100
		算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100	
	算出根拠等	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100	
算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	100		
算出根拠等	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100		
	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100		
算出根拠等	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100		
	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100	100		
補足	・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・処理施設の適切な管理運営を継続して行っていく
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 7,425	8,286	8,675	8,964
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 25,341	28,972	30,332	31,343
	受益者	(B) 293	286	286	286

5 予算編成(Action2)

事業内容	・小規模集排水処理区域の処理施設9カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	--------------------------	---------	----------------------	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	8,675	8,964	289	8,675	8,675	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	8,675	8,964	289	8,675	8,675		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	22400	個別排水施設管理費	予算	会計	8	農業集落排水事業特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
	課			2	総務費	分野		5	基盤・安全					
担当課	水道部下水道課		内線 2971	項	2	農業集落排水施設管理費	H28実施計画額	基本施策	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	5,200 千円	
	目	4		個別排水施設管理費	施策	5		下水道施設の整備						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか (意図)	<ul style="list-style-type: none"> 施設(処理場)の適切な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている 適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る 	概要	事業の実施 手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う 専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する 汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	168 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		<ul style="list-style-type: none"> 各施設において、処理水は排水基準内であった 委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切汚水の処理を行った 						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	処理場数(施設)	施設	目標値	57	57	57	57
		算出根拠等		実績(見込)	57	57	57	57
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	57	57	57	57
		算出根拠等	水質検査の結果	実績(見込)	57	57	57	57
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
		算出根拠等	事故報告件数	実績(見込)	0	0	0	0
				目標値				
		算出根拠等		実績(見込)				
				目標値				
		算出根拠等		実績(見込)				
				目標値				
算出根拠等			実績(見込)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
補足	<ul style="list-style-type: none"> 通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した 							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である 計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある
---------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している 委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している 	
次年度の 実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	処理施設の適切な管理運営を継続して行っていく
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	4,776	4,944	5,161	5,181
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	28,429	29,429	30,720	30,839
	受益者	処理区域内の市民	(B)	168	168	168

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 個別排水処理施設の維持管理 	要求の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上 	事業 実施の 課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---	-------------	---	-----------------	--

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源 内訳	歳出(千円)	5,161	5,181	20	5,161	5,161	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	5,161	5,181	20	5,161	5,161		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債元金	予算	会計	8	農業集落排水特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約
				款	3	公債費			分野	5		
担当課	水道部 下水道課	内線		項	1	公債費		基本施策	5	上下水道	実施計画事業	
		2264		目	1	元金		施策	5	下水道施設の整備	H28実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る元金の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	9,934 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	指標名	単位	目標・実績			
			H25	H26	H27	H28
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二次評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	256,971	250,854	253,377	256,828
受益者1件当たり(円)	(A/B)	25,628	25,252	25,506	25,853	
受益者	(B)	10,027	9,934	9,934	9,934	

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水等の施設整備に伴い起こした地方債の元金償還	要求のポイント	・地方債に係る元金の償還	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		253,377	256,828	3,451	256,828	256,828	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	253,377	256,828	3,451	256,828	256,828		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	31200	地方債利子	会計	8	農業集落排水特別会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約
	課			款	3		公債費	分野	5		
担当課	水道部 下水道課	内線 2264	予算	項	1	公債費	基本施策	5	上下水道	実施計画事業	千円
				目	2	利子	施策	5	下水道施設の整備	H28実施計画額	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民	どうしたいのか (意図)	・地方債に係る利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	9,934 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	指標名	単位	目標・実績			
			H25	H26	H27	H28
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		
次年度の 実施方針	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25	H26	H27	H28
		決算額	決算額	予算額	予算要求額
歳出(千円)	(A)	93,383	87,899	82,357	76,668
受益者1件当たり(円)	(A/B)	9,313	8,848	8,290	7,718
受益者	(B)	10,027	9,934	9,934	9,934

5 予算編成(Action2)

事業内容	・農業集落排水等の施設整備に伴い起こした地方債の利子償還	要求のポイント	・地方債に係る利子の償還	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		82,357	76,668	△ 5,689	76,668	76,668	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	82,357	76,668	△ 5,689	76,668	76,668		